



聖日礼拝プログラム

今週のみことば

司会者 北村正昭兄 奏楽者 渡邊頼子師

讃美	イ156	恵みの光は	—	同
主の祈り			—	同
讃美	新378	罪の世人らに	—	同
交読	詩篇	81:1~16	—	同
祈	禱告		司会	者
報	書	創世記 22:1~19	司会者	
聖	教	「主の山には備えあり」	渡邊貞雄師	
説	金	新376 如何に汚れたる	中西廣義兄	
献	栄	新 63 父、御子、御霊の	(起立) 一同	
頌	祝		渡邊貞雄師	

アブラハムは、その場所の名をアドナイ・イルエと呼んだ。今日も、「主の山には備えがある」と言われている。

創世記二二・一四

受 = 岡山姉 / 操 = 中川兄 / A = 北村姉 / 報 = 牧師

〒515-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG 松阪キリスト教会
 TEL 0598 (29) 1780 主任牧師 渡邊貞雄
 FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊頼子



2023年6月25日 VOL47-26 No. 2434

URL <http://matukyo.com/>
 Email sadao@mctv.ne.jp

ご報告・消息欄

- ▼ 6月を締め括る聖日。2023年の後半に踏入りますが、よき信仰の備えとさせていただきます。
- ▼ 7月の「教会奉仕者表」ができました。来月からはコロナを越えての活動が再開されます。
- ▼ 来聖日(7月2日)の礼拝では、「聖餐式」が持たれます。また午前10時からの「組会」は、愛称、「さー来る」(Circle) (サークル)として3つのグループで進めます。

- ▼ 昨日と本日と東海聖化交友会主催の「東海聖会」が開催中。ご参加の詳細は別紙の案内をどうぞ!
- ▼ JEA女性委員会主催「第14回/かたりば」(ZOOM)が、7月13日(木)に開催。お申し込みは7月11日迄。別紙をご覧ください。



にれ はみ

2023年6月18日
聖日礼拝
創世記 15:1~21
「義とされたアブラム」
説教 渡邊貞雄 師



ここは①神とアブラムの対話（1～6）、②神とアブラムの契約（7～21）。③アブラムが神を信じた「信仰による義認」の大切な経験がある(6)。

I、神とアブラムの対話

「これらの出来事の後」(1)とあり、今までの悲喜こもごもが含まれていた。特に神が語られたことばには、①「恐れるな」 ②「あなたの盾である」 ③「将来の報いは非常に大きい」と語られた(1)。アブラムは何かに恐れ、何か頼れるものを求め、将来への不安を覚えていたと言える。

アブラムには心配事が多く、頼れるものは少なく、先行きの不安と悩みを抱えていた。彼の最大の悩みは、跡取りとなる子どもがないことだった(2～3)。アブラムの神への返答は、愚痴っぽく、皮肉っぽい応答をしたように感じ取れる。

アブラムは子孫の繁栄を自分流に考え、代案を練っていた。それは後継者として、ダマスコのエリエゼルを考えていたこと(2～3参照)。「エリエゼル」は、「神は助け主」の意味で忠実なアブラムの僕だった(24章参照)。

II、義と認められるアブラム

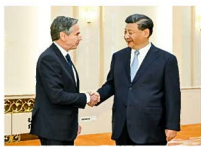
アブラムは希望のない下向きの心の

状態であったが、神は再度、彼が与えられる「祝福」の大きさと約束の地への神の導きは確かであることを語られた(7、12章参照)。アブラムは推定でも80歳を過ぎ、待てど暮らせど神の約束が見えてこない「絵に描いた餅」を眺めるだけのものだった。しかし、神はこのアブラムを見放さず、「あなたから生まれるものが跡継ぎとなる」(4)と再度約束され、課外授業のように彼の手を引き、夜空の星々の輝く光景を見せ、祝福はこの無数の星のようになると約束された。それに対して「アブラムは主を信じた」(6)とあり、このお方が全知全能で、全てを支配され実現できるお方である神と信じた。

アブラムは、現実をとるか、神の約束をとるかを迫られた時、この活ける神を信じた。このことを「信仰義認」「救い」と言う。神はどんなことでも出来るお方、だからよろしくねと約束を信じて待つことが出来るのである。

そのことを確かなものとするため契約をされた。神ご自身から一方的に契約をし、違反したら動物のように八つ裂きにされるとの意味がある。

私たちは失敗や悩みも多いが、全てを見て助けてくださる十字架のイエス様がおられることを信じ続けよう。



◎中国で拘束の米国人 3人巡り活発な対話

ワシントン19日発
ロイター通信によると、
中国を訪問中のプリン

ケン米務長官は19日、中国で拘束されている米国人3人の解放について中国と「活発な対話」を続けていると、米CBSニュースのインタビューで述べた。

3人は、2006年から拘束されている牧師のデービッド・リンさん、18年にスパイ罪で10年の禁錮刑を言い渡されたカイ・リさん、19年に有罪判決を言い渡された実業家のマーク・スワイダンさん。米政府は3人とも不当に拘束されたとしている（以下略）。

◎プーチン、「汝、殺すな なかれ」と説いた司祭に

ロシア正教会のイオアン・ブルディン司祭が教区の人々に聖書の有名な言葉「汝、殺すなかれ」と言ったことを問題視され、神父としての地位を失い、戦時中の検閲法の下で罰金を科されることに

なるという事態が発生した。

現在、ロシアではウクライナへの軍事侵攻に対して大っぴらに反対する発言をすることはタブーとされている。ウクライナへの侵攻は領土を取り戻すための当然の行為となっており、「戦争」と呼ぶことすら犯罪行為となりうる。ブルディン司祭の聖書を引用し平和主義を強調した説教は、正教会の指導者たちに報告された。そして検閲法によって即座に有罪判決を受け、3万5000ルーブルの罰金を科され、教区司祭の地位から退くことを余儀なくされたのだ（以下略）。

◎フランシスコ教皇が 退院、訪問できる程に回復

腹部ヘルニアの症状が悪化し、痛みが再発していることから、手術のためにローマ市内の病院に入院していたフランシスコ教皇が6月16日に退院し、集まった信者たちに手を振りながら病院をあとにした。ロイター通信によって前後の状況を紹介する（以下略）。

◎6/20 (水) 祈禱会「触媒と化学反応を」 渡邊師 使徒2：41～47

ペンテコステにより教会が誕生し、活き活きとした御業が展開された。人々は教え、交わり、愛餐し、心一つにした援助と交わりが推進された。

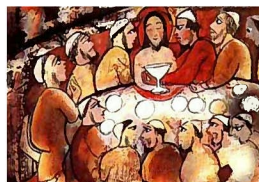
7月からは、コロナによる内向思考から脱却し、教会の内外へも良き影響と存在になりますように祈りましょう。

京大で今、「触媒」の研究が盛んだとか。触媒とは化学反応の速度を早めるが、

自分は反応しないのだそうです。高価なレアメタルの代用に、安価な鉄を用いた触媒でイノベーションを起こすのだとか。

またある方はこの疲弊した社会を、様々な興味あることで活性化させ、人的「化学反応」を期待しているとのこと。

ご聖霊が私たちを通し、豊かに働かれ用いて下さることを切に祈り備えよう。



「今後の集会予定／教会情報」

◎ 6/28 (水) 定例祈祷会 (PM7:00)
(ZOOMにて開催中)

◎ 7/ 1 (土) 清掃奉仕 (AM9:30)

◎ 7/ 2 (日) 聖日礼拝 (AM11:00-)

◆ 祈祷会 (司) 北村姉 (説) 頼子師

● 来週礼拝 創世記 27 : 1 ~ 40

● 主 題 「祝福を奪うヤコブ」

定期集会のご案内

◇ 楽しい組会 (日) 午前10:00~10:45

◇ 聖日礼拝 (日) 午前11:00~12:00

◇ 早天祈祷会 (火土) 朝6:30~7:00

◇ 祈 禱 会 (水) 午後7:00~8:15

来週 の 奉 仕 者

◎ 礼拝司会 中西兄

◎ 礼拝奏楽 頼子師

◎ 礼拝献金 中川姉

◎ 受 付 幸子姉

▽ 教会学校 随 時

▽ ヤ ン グ 随 時

▽ さー来る①

▽ さー来る②

▽ さー来る③

▽ 昼食当番 な し

▽ アッシャー 北村兄

▽ S S 入力 真理姉

▽ PPT操作 真理姉

《《《 2023年 松阪教会スローガン「乗り越える！」(+) (プラス) 》》》
「ヨセフは実を結ぶ若枝…その枝は垣を越える」(創49・22)

礼拝の心得

- ① 聖書のヨハネ4:24に「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」とあります。
- ② 始まる時間と5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。
- ③ 賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
- ④ 語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のことばに耳を傾けましょう。
- ⑤ 献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心から喜んでおささげしましょう。
- ⑥ その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
- ⑦ やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。



渡されたバトンが
何か分かってる
人の方が少ないよ。
やぶべき事をやり続け、
未来に託す時に
持っていたバトンの
意味が分かる。

